



所 管	恵那市水道環境部環境課		
担 当	大島	問い合わせ	0573-26-6847

報 道 機 関 各 位

給食の食べ残しを活用した堆肥化実証実験の開始に伴うコンポスト設置式の開催について

市では、SDGs教育の推進とごみ削減を目的に、恵那特別支援学校および株式会社 comorebi と連携し、給食の食べ残しを活用したコンポストによる堆肥化の実証実験を開始します。つきましては、下記の通りコンポスト設置式を開催し、給食の食べ残しの初回投入を行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時 令和8年4月27日（月曜日）午後1時半～2時半
2. 場 所 岐阜県立恵那特別支援学校（恵那市岩村町133番地3）
本館2階中学部1年1組教室およびふれあい農園（屋外の畑）
3. 参加者 岐阜県立恵那特別支援学校 中学部生徒 34人
学校長 三島祥江
株式会社 comorebi 代表取締役 伊集院祐亮
恵那市 水道環境部長
4. 内 容
 - ・事前説明（本館2階中学部1年1組教室にて）
あいさつ、概要説明など
 - ・コンポスト設置式、給食の食べ残しの初回投入（屋外のふれあい農園にて）
株式会社 comorebi の指導により、コンポストを組み立て、給食の食べ残しを投入します。
5. 目 的
 - ・身近な給食の食べ残しを題材に、「ごみが土になり、その土が花や野菜を育てる」という資源循環の仕組みを、生徒が体験的に学ぶ。



市公式キャラクター
『エーナ』



- ・学校、民間、行政が連携した地域循環モデルの構築
- ・給食の食べ残しを資源化することによるごみ排出量の削減

6. 設置するコンポストの概要

ラザニアコンポスト 3器 (株式会社 comorebi 製)

大きさ：幅 90 センチ×高さ 60 センチ×奥行 60 センチ

特徴：材料を層状に重ねて堆肥を作る。かき混ぜる作業が不要。

7. 株式会社 comorebi の概要

株式会社 comorebi (恵那市岩村町 2332)

代表取締役 伊集院 祐亮 (いじゅういん ゆうすけ)

事業内容 ・森林の持続的な育成、林道などの基盤整備、森林経営の支援
・間伐材や未利用材を活用した木工品製作、販売 など

8. 今後の展開

- ・5月から10月 コンポストへ投入、重量の計量、観察記録など実施 (コンポスト内の分解度合いや学校の予定などにより、毎日～数日に1回)
- ・10月以降 生成された堆肥を学校の花壇や畑で栽培に活用
- ・将来的に、本取り組みが家庭や地域、他の学校へと広がるきっかけとなることを目指します。

9. その他

撮影不可の生徒が複数人います。撮影可能な生徒が、食べ残しの投入を行いますので、その場면을撮影し、使用いただきますようご配慮をお願いします。